

れい わ ねん がつ はつか げつ ぜんこうちょうかいこうちょうこうわ  
令和6年5月20日(月)全校朝会校長講話

あめ ふ い もの よろこ はなし  
「雨が降ると生き物が喜ぶ」という話

じどう みなさん、けさ てんき なん  
児童のみなさん、今朝の天気は何ですか。そうですね。あめ ふ  
雨が降っていますね。

あめ す きら あめ す ひと きら ひと  
みなさん、雨は好きですか、嫌いですか。雨が好きな人もいれば、嫌いな人も

いますね。

あめ ふ こうちょうせんせい おも  
では、雨が降ると、どんないいことがあるでしょう。校長先生は、こう思います。

あめ ふ い もの よろこ あめ なん みず  
雨が降ると、生き物が喜ぶんです。雨って、何ですか。水ですよ。

みず い い もの かぞ くさ はな  
水がないと生きていけない生き物は、数えきれないほどあります。草や花は、

みず い ほか じどう こえ  
水がないと生きていきません。他には……(「カエル!」と言う児童の声)、そう、カ

エルですね。あとは、さかな みず およ わたし にんげん みず  
魚は水がないと泳げません。あと、私たち人間も、水がな

いと生きていきませんね。

あめ ふ こころ は おも  
雨が降ると、心が晴れないな、と思うことがあるかもしれません。そんなときは、

みかた か あめ ふ い もの よろこ かんが  
ちょっと見方を変えて、「雨が降ると生き物が喜ぶんだな」と考えてみてくださ

い。

きょう あめ ふ い もの よろこ はなし こうちょうせんせい  
今日は、「雨が降ると生き物が喜ぶ」というお話をしました。校長先生のお

はなし お  
話、終わります。